

国際貢献トピア構想始動

10月にNGOサミット

官民集い推進する会

岡山を民間国際協力団体（NGO）の中心地にしようと、医療NGOの「アジア医師連絡協議会」（AMDA、菅波茂代表）が呼びかけた「国際貢献トピア岡山構想」を推進する会がこのほど、発足した。推進する会の初会合には、五自治体を含む約五十団体の代表者らも出席し、官民一体の国際貢献を話し合った。

構想の柱は、十月に予定している「国際貢献NGOサミット」の開催。国内とアジア、アフリカにある五十以上のNGOを岡山に招

き、発展途上国で何が本当に必要とされているのか、シンポジウムなどを通じて相互理解を図る。

また、地方自治体がもつ

技術を水道普及、保健衛生

に。構想はこのほか、現地で

などに役立てる「地方自治体国際緊急援助団」の創設も大きな柱だ。職員

らの派遣交流や技術援助を通して、AMDAや現地のNGOと協力しながら、

地域を活性化するものねらい。すでに御津郡加茂川町

など三町が参加を決めている。し合のり。